

病院概要および当院を取り巻く環境について

目次

Agenda

- 1 病院概要** P02
 - (1) 理念
 - (2) 概要
 - (3) 沿革
 - (4) 稼働病床の改変
 - (5) 指定
 - (6) アクションプラン実績値（経営強化指標）
 - (7) 職員数
 - (8) 財政状況
- 2 当院を取り巻く環境** P10
 - (1) 外部環境
 - (2) 市内の地域包括ケアシステム
 - (3) 将来推計人口
- 3 新病院について** P14
 - (1) 基本的な考え方と役割
 - (2) 建築概要
 - (3) 病床機能と病床数
 - (4) スケジュール

1 病院概要

(1) 理念

私たちは地域の皆様から信頼され親しまれる病院を目指します。

■基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し良質の医療を提供します。
2. 救急医療、へき地医療などの地域医療を推進し拠点病院として活動します。
3. 医療安全を重視し危機管理を徹底します。
4. 地域の医療機関や保健福祉分野との相互連携を深め、効率的な医療を推進します。
5. 患者さんに親しまれる病院づくりのために、いきとどいた患者サービスの向上に努めます。
6. 職員は専門職としての誇りと目標を持ち、常に研鑽して知識と技術の向上に励み、チーム医療を推進します。

(2) 概要

所在地	〒671-2576 兵庫県宍粟市山崎町鹿沢93
開設年月日	昭和50年4月1日
開設者	宍粟市長 福元 晶三
院 長	佐竹 信祐
診療科目 (21診療科)	内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、人工透析内科、外科、消化器外科、整形外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、臨床検査科
病床数	187床（一般）

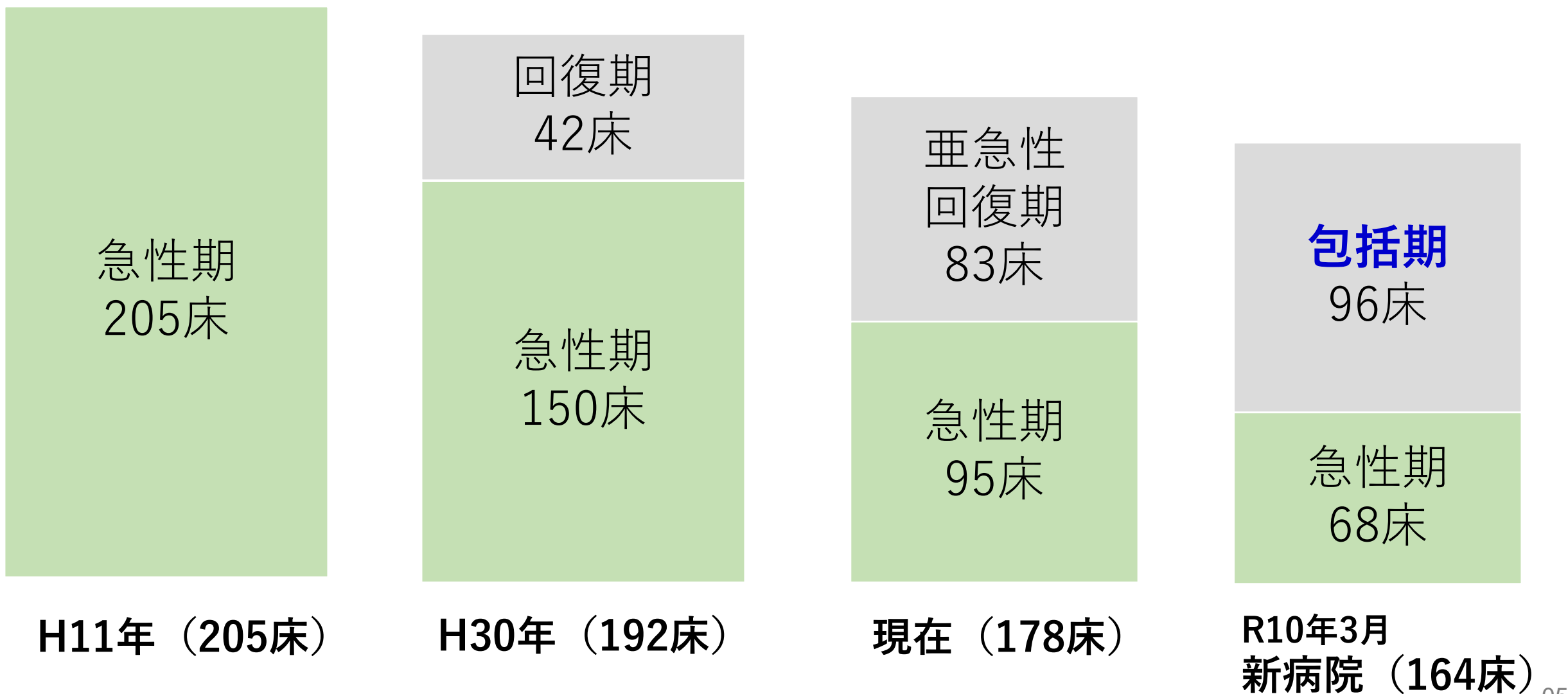
(3) 沿革

年月	項目
昭和50年(1975) 3月	宍粟郡病院事務組合設立
昭和50年(1975) 4月	組合立宍粟郡民病院開設 （病床数：一般92、結核24、伝染25）
昭和56年(1981) 4月	公立宍粟郡民病院に名称変更
昭和58年(1983) 2月	病床数変更一般165床 結核病床廃止
昭和59年(1984) 7月	伝染病床廃止
昭和60年(1985) 2月	第1期増改築工事完了
平成 4年(1992) 1月	人工透析業務開始（15床）
平成 7年(1995)10月	病床数変更許可 一般205床
平成10年(1998)12月	人工透析15床増床（計30床）
平成11年(1999) 2月	第2期増改築工事完了
平成11年(1999) 4月	「公立宍粟総合病院」に名称変更（40床増床 計205床）
平成13年(2001)4月	危機管理対策室設置（医療安全管理対策室へ改称）
平成14年(2002)3月	「日本医療機能評価機構」病院機能評価Ver.3.1認定
平成15年(2003)7月	病床種別 一般病床選択（一般病床 205床）
平成17年(2005)3月	宍粟郡病院事務組合解散
平成17年(2005)4月	町村合併に伴い宍粟市が開設者に
平成17年(2005)10月	地域連携室設置
平成19年(2007)1月	一般7対1入院基本料施設基準承認
平成19年(2007)10月	「日本医療機能評価機構」病院機能評価Ver.5.0認定
平成19年(2007)12月	電子カルテ導入

年月	項目
平成21年(2009)3月	PACS（医用画像配信システム）稼働
平成21年(2009)7月	DPC（診断群別定額払い方式）導入
平成22年(2010)3月	へき地医療拠点病院指定
平成23年(2011)9月	基幹型臨床研修病院指定
平成24年(2012)2月	「日本医療機能評価機構」病院機能評価Ver.6.0認定
平成26年(2014)10月	地域包括ケア病棟導入
平成29年(2017)3月	「日本医療機能評価機構」病院機能評価3G Ver.1.1認定
平成30年(2018)4月	病床数変更 許可病床数199床（稼働病床数192床）
平成30年(2018)12月	呼吸器外来開設
平成31年(2019)3月	特定中核病院指定
平成31年(2019)4月	SPD（院内物流管理システム）導入
令和元年(2019)6月	地域包括ケア病棟増設 1病棟(42床) → 2病棟(84床)
令和元年(2019)6月	病床数変更 許可病床数199床（稼働病床数179床）
令和元年(2019)6月	アレルギー舌下免疫療法外来開設
令和2年(2020)10月	病床数変更 許可病床数199床（稼働病床数178床）
令和3年(2021)4月	腫瘍外来・糖尿病外来開設
令和4年(2022)2月	乳腺外来開設
令和4年(2022)10月	「日本医療機能評価機構」病院機能評価3G Ver.2.0認定
令和6年(2024)4月	標榜科増設(循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、消化器外科)
令和7年(2025)9月	病床数変更 許可病床数187床（稼働病床数178床）

(4) 稼働病床の改変

- 新たな地域医療構想の展開（2027年度から）
これまでの「回復期機能」に高齢者等の急性期患者への医療提供機能を追加し「包括期機能」として位置づけていく方針



(5) 指定

へき地医療拠点病院（2010）

基幹型臨床研修指定病院（2011）

特定中核病院（2019）



へき地においても安定した医療を提供するため、
基幹病院として、へき地診療所に対する診療支援
を行うとともに、兵庫県との連携による医師派遣
や、若手医師の確保・育成に努めている。

<教育研修指定>

基幹型臨床研修病院、神戸大学協力型臨床研修病院、大阪医大付属病院協力型臨床研修病院、兵庫医科大学協力型臨床研修病院、日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本糖尿病学会研修施設2、日本腎臓学会研修施設、日本脾臓学会認定指導施設、日本胆道学会認定指導施設、日本透析医学会専門医制度認定施設、日本消化器病学会関連施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本消化器外科学会専門医制度修練施設、日本外科学会認定医制度修練施設、日本外科学会専門医制度修練施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本産婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設、日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医研修施設、日本がん治療認定機構認定研修施設

<指定医療機関>

健康保険指定医療機関、国民健康保険指定医療機関、労災保険指定医療機関、生活保護指定医療機関、身体障害者福祉法指定医療機関、感染症予防法指定医療機関、育成医療指定病院、更生医療指定病院、原爆被爆者一般疾病医療機関、救急告示病院、へき地医療拠点病院、難病指定医療機関、指定小児慢性特定疾病医療機関

(6) アクションプラン実績値（経営強化指標）

（単位：各項目で定めるとおり）

項目（単位）	R5	R6	R7
救急車応需率（%）	88.2	87.3	89.6
救急車受入れ（件）	1,340	1,356	1,270
手術件数（件）	638	619	656
訪問診療件数（件）	328	316	244
患者満足度（%）	93.6	93.1	92.7
紹介率（%）	48.8	49.2	54.4
逆紹介率（%）	47.2	46.8	52.7
臨床研修医の受入（人）	3	3	3
栄養指導件数（件）	158	203	236
リハビリ実施件数 （セラピスト1人当たり単位/日）	15.4	15.6	17.4
CT・MRI件数（件）	9,114	9,790	9,142
心電図（件）	3,931	3,803	3,909
ホルター心電図（件）	56	107	87
心臓超音波（件）	822	901	1,081
経常収支比率（%）	99.6	92.2	96.4

項目（単位）	R5	R6	R7
医業収支比率（%）	90.2	84.8	84.2
修正医業収支比率（%）	87.7	82.7	82.1
急性期病床稼働率（%）	69.5	67.5	67.7
回復期病床稼働率（%）	69.4	84.8	90.0
1日当たり急性期入院患者数（人）	66	64	64
1日当たり回復期入院患者数（人）	58	70	75
1日当たり外来患者数（人）	367	374	371
入院(急性期病棟) 1人1日当たり診療収入（円）	55,536	56,376	56,686
入院(回復期病棟) 1人1日当たり診療収入（円）	35,309	35,076	34,192
外来1人1日当たり診療収入（円）	14,103	13,901	14,172
対医業収益給与費比率（%）	64.0	64.8	67.5
対医業収益材料費比率（%）	18.6	21.1	20.8
後発品置き換え率（%）	87.3	87.1	94.3
常勤医師数（人）　[研修医除く]	26	23	21
看護師離職率（%）　[正規職員]	3.4	3.5	2.7

(7) 職員数

■ 正規職員

(単位：人)

職種	R5	R6	R7
医師	33	30	27
助産師	10	10	11
看護師	133	129	130
准看護師	2	2	2
臨床検査技師	9	12	11
放射線技師	8	8	8
薬剤師	6	6	6
作業療法士	4	4	5
理学療法士	8	9	10
言語聴覚士	1	1	1
臨床工学技士	6	6	6
管理栄養士	3	3	3
社会福祉士	2	2	2
事務職	18	19	20
看護補助員	4	3	3
調理師	8	7	6
計	255	251	251

■ 会計年度任用職員

(単位：人)

職種	R5	R6	R7
医師		1	1
助産師	4	4	6
看護師	15	15	19
准看護師	3	3	2
臨床検査技師	1		
放射線技師		1	
薬剤師		1	1
作業療法士			
理学療法士			
言語聴覚士	1	1	1
臨床工学技士			
管理栄養士			
社会福祉士			
事務職			
看護補助員	12	11	14
調理師		1	1
調理員	1	2	2
視能訓練士	3	3	3
医師等事務補助員	23	23	26
労務員	2	2	2
洗濯員	2	2	2
補助員(障害者)	2	1	
夜間警備	3		
計	72	71	80

(8) 財政状況

R7は決算見込値です

■ 経営指標 及び 収支

(単位：千円、消費税抜)

項目		R5	R6	R7
1 日平均 患者数	入院（急性期）	66人	64人	64人
	入院（回復期）	58人	70人	75人
	外来	367人	374人	371人
病床稼働率	入院（急性期）	69.5%	67.50%	67.7%
	入院（回復期）	69.40%	84.8%	90.0%
診療単価	入院（急性期）	55,536	56,376	56,686
	入院（回復期）	35,309	35,076	34,192
	外来	14,103	13,901	14,172
経常収益	医業収益	3,584,802	3,679,798	3,767,742
	医業外収益	528,857	361,812	580,665
	計	4,113,659	4,041,610	4,348,407
経常費用	医業費用	3,972,970	4,222,772	4,356,845
	医業外費用	155,337	160,769	157,636
	計	4,128,307	4,383,541	4,514,481
経常損益		△14,647	△341,931	△166,074
医業収支比率		90.2%	87.1%	86.5%
経常収支比率		99.6%	92.2%	96.3%

■ 貸借対照表

(単位：千円、消費税抜)

項目		R5	R6	R7
資産	固定資産	3,495,370	3,598,076	5,629,255
	流動資産	2,864,840	2,325,162	2,871,332
資産合計		6,360,210	5,923,238	8,500,587
負債	固定負債	1,506,029	1,355,955	2,139,483
	流動負債	934,605	883,882	1,738,844
	繰延収益	580,097	679,057	1,783,990
	計	3,020,731	2,918,894	5,662,317
資本	資本金	842,769	849,565	849,565
	剰余金	2,496,710	2,154,779	1,988,705
	計	3,339,479	3,004,344	2,838,270
負債・資本合計		6,360,210	5,923,238	8,500,587

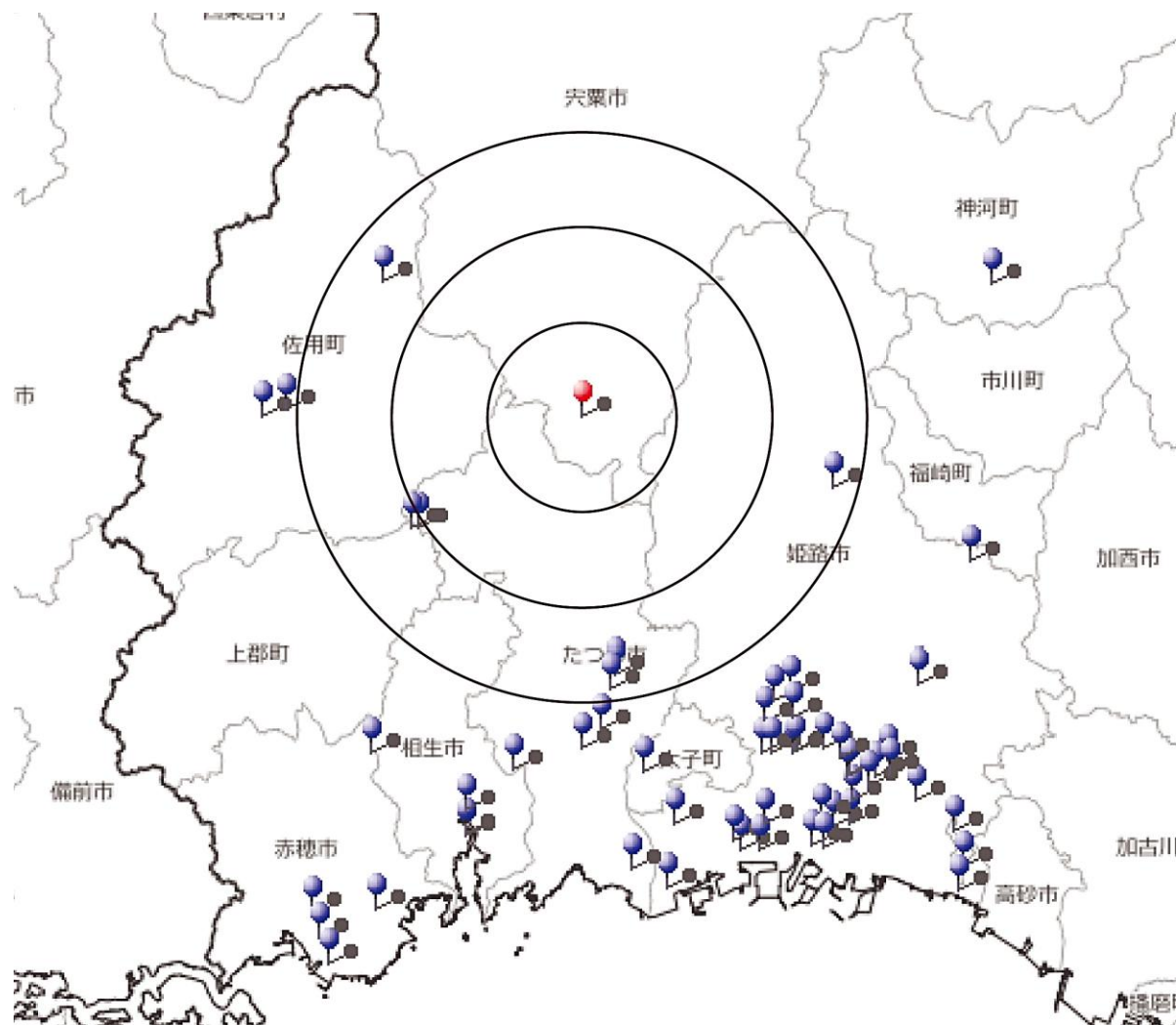
2 当院を取り巻く環境

(1) 外部環境

当院半径	病院数
5 km以内	0件
10km以内	0件
15km以内	6件

半径10km以内には病院が存在しない

- 播磨姫路医療圏域における西播磨地域北部の特定中核病院として2次救急や小児・周産期医療を提供
- 市内唯一の病院であり、地域包括ケアシステムにおける急性期から回復期と在宅までの医療を担う



出所：位置情報をJSTAT Mapにプロット

(2) 市内の地域包括ケアシステム

兵庫県立はりま姫路総合医療センターなど
(基幹施設、高度急性期)
3次救急、高度専門医療など

姫路

穴栗

療養施設

公立穴栗総合病院

急性期医療

回復期、亜急性医療



在宅
かかりつけ医

(3) 将来推計人口

■ 播磨姫路医療圏域

(姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町)

将来推計人口							
年齢階層	国勢調査		将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所 2023年12月推計）				
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
年少人口（0～14歳）	103,528	90,888	79,946	73,436	70,411	66,622	61,411
生産年齢人口1（15～39歳）	200,719	186,825	178,035	168,018	152,833	139,158	126,974
生産年齢人口2（40～64歳）	272,411	267,703	255,661	237,096	211,075	195,071	183,985
高齢者人口（65歳以上）	241,662	① 243,142	243,978	245,915	255,313	253,274	246,287
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	123,664	② 144,444	150,239	146,375	143,570	144,476	155,042
総人口	818,320	③ 788,558	757,620	724,465	689,632	654,125	618,657

- ① 高齢者人口（65歳以上）は、243,142人から255,313人へ増加（+5.0%、約1万2千人増）
- ② 後期高齢者人口（75歳以上）は、144,444人から143,570人へ微減（▲0.6%、約900人減）
- ③ 総人口は、788,558人から689,632人へ大幅に減少（▲12.5%、約9万9千人減）

出所：日本医師会地域医療情報システム

(3) 将来推計人口

■ 宍粟市

将来推計人口							
年齢階層	国勢調査		将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所 2023年12月推計）				
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
年少人口（0～14歳）	4,000	3,158	2,480	2,033	1,776	1,543	1,322
生産年齢人口1（15～39歳）	6,782	5,586	4,774	4,154	3,566	3,015	2,437
生産年齢人口2（40～64歳）	11,384	10,234	9,263	8,186	6,745	5,682	4,859
高齢者人口（65歳以上）	12,653	① 12,650	12,246	11,626	11,230	10,480	9,617
後期高齢者人口（75歳以上＝再掲）	6,451	② 7,119	7,588	7,555	7,134	6,567	6,329
総人口	34,819	③ 31,628	28,763	25,999	23,317	20,720	18,235

出所：日本医師会地域医療情報システム

- ① 高齢者人口（65歳以上）は、12,650人から11,230人へ減少（▲11.3%、約1,400人減）
② 後期高齢者人口（75歳以上）は、7,119人から7,134人とほぼ横ばい（+0.2%、15人増）
③ 総人口は、31,628人から23,317人へ大幅に減少（▲26.3%、約8,300人減）

3 新病院について

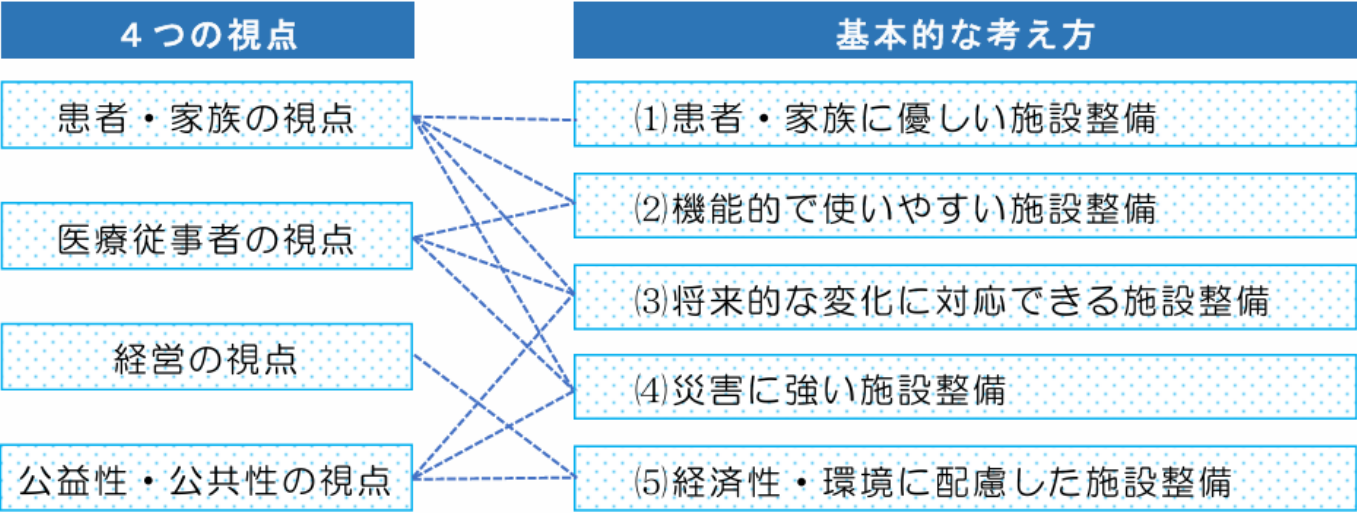
(1) 基本的な考え方と役割



市内唯一の病院として、また地域の拠点病院として、地域の医療機関等と連携・協力しながら、将来にわたって地域住民の生命と健康を守り、安心して安全な医療を提供します。

新病院の役割		
① 救急医療	⑤ 感染症医療	⑨ 在宅医療の推進
② 小児医療	⑥ へき地医療	⑩ レスパイト入院
③ 周産期医療	⑦ 病診連携の推進	⑪ 健康増進、疾病予防
④ 一般医療	⑧ 介護サービスとの連携	⑫ 災害対応医療

○ 施設整備計画



出所：令和2年度タウンミーティング配布資料

(2) 建築概要

■ 病院棟

階数	地上 4 階 塔屋 1 階
構造	鉄骨造
床面積	16,793.34m ²

■ 院内保育所棟

階数	地上 1 階
構造	木造
床面積	230.21m ²

■ 研修医宿舎棟

階数	地上 2 階
構造	木造
床面積	設計中 (想定480m ²)

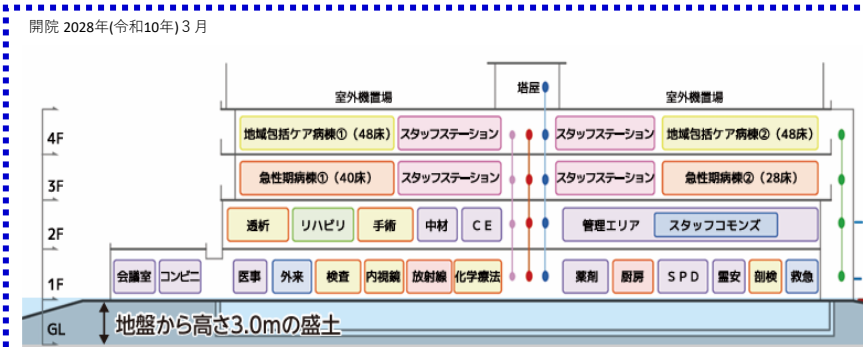
■ その他

マニホール棟	26.1m ²
公用車車庫	116.12m ²
その他庇	223.12m ²

(3) 病床機能と病床数



完成イメージ 出所：宍粟市公式YouTube「新病院建設工事状況のお知らせ」



現病院 【許可病床数】 ～2028年(令和10年)2月	病棟名	3 南病棟	3 北病棟	4 階病棟	5 階病棟	合計
	病床機能	急性期Ⅰ	急性期Ⅰ(周)	地ケアⅠ		
	病床数	95床		92床		187床
		55床	40床	43床	49床	

現病院 【稼働病床数】 ～2028年(令和10年)2月	病棟名	3 南病棟	3 北病棟	4 階病棟	5 階病棟	合計	
	病床機能	急性期Ⅰ	急性期Ⅰ(周)	地ケアⅠ			
	病床数	95床			83床		178床
		55床	40床	41床	42床		

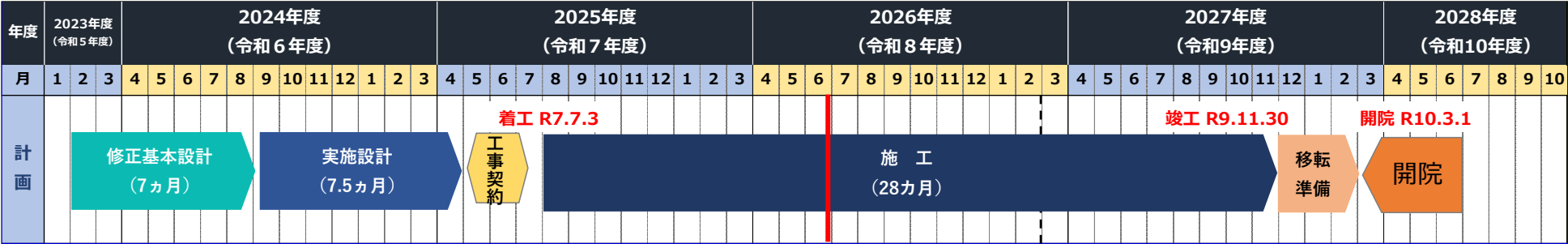


病床数再編 2028年3月	病床機能	急性期 I	地域包括ケア病棟 I	合計
	病床増減	▲27床	+13床	▲14床



新病院 【許可・稼働病床数】 2028年(令和10年)3月～	病棟名	3 階急性期病棟①	3 階急性期病棟②	4 階地ケア病棟①	4 階地ケア病棟②	合計	
	病床機能	急性期Ⅰ	急性期Ⅰ(周)	地ケアⅠ			
	病床数	68床			96床		164床
		40床	28床	48床	48床		

(4) スケジュール



↑ 現在の進捗はココです

■ R7.7月8日 起工式



■ R7.10月 地盤改良工事 (完了)



■ R8.5月 基礎躯体工事 (完了)

